

## 公害等調整委員会の国際交流について

### 公害等調整委員会事務局

平成 28 年 11 月 15 日（火）、韓国中央環境紛争調整委員会が、公害紛争処理に関する情報交換の一環として、公害等調整委員会（公調委）に来訪され、我が国の公害紛争処理制度について意見交換等を行いました。

当日は、富越公調委委員長からの歓迎の挨拶の後、公調委事務局から、公害紛争処理制度及び公害紛争処理の審理手続について説明を行ったほか、近年の公害紛争処理の動向や、中央委員会と都道府県審査会等との関係等について活発な意見交換が行われました。



（右から Kim Chang-Woo 環境主事、Shin Haengsoo 行政事務官、Lee Yangjae 行政事務官、富越和厚公調委委員長）

平成 28 年 12 月 7 日（水）、台湾司法院が、公害紛争処理に関する情報交換の一環として、公害等調整委員会（公調委）に来訪され、我が国の公害紛争処理制度についての質疑応答等を行いました。

当日は、富越公調委委員長からの歓迎の挨拶の後、公調委事務局から、公害紛争処理制度及び公害紛争処理の審理手続について説明を行ったほか、近年の公害紛争処理の動向や台湾司法院からの事前質問に対する公調委からの回答等について、意見交換がなされました。特に台湾司法院は ADR の仕組みに強い関心があり、日本における行政型 ADR 機関として機能する公調委の組織体制や制度の仕組みについて活発な質疑応答が行われました。



（右から黄柄縉台北地方法院総括判事、邱璿如司法院民事庁副庁長、丁素娟司法院民事庁課長、大島崇志弁護士、富越和厚公調委委員長、黄書苑司法院民事庁付判事、沈冠伶国立台湾大学法学部教授）

制度の異なる国や地域との情報交換は、様々な公害事件に対応する公調委において非常に有益な知見となり得ます。公調委は、引き続き諸外国及び地域との交流を続けてまいります。